

平成26年4月教育委員会会議の要旨

1 日時

平成26年4月24日(木) 14時00分～16時10分

2 場所

山口市役所別館1階第2会議室

3 出席委員

大野委員長、宮原委員、横山委員、國弘委員、佐々木委員、竹内委員、岩城委員(教育長)

4 事務局

山根教育部長、田中教育部次長、眞砂教育総務課長、田中教育施設管理課長、
江山学校教育課長、上村社会教育課長、原田文化財保護課長、中原中央図書館長、
小野教育総務課主幹、中村教育総務課主査

(議案)

○議案第1号「山口市教育委員会委員長職務代理者の指定について」

(概要)

山口市教育委員会委員長職務代理者の指定について、下記のとおり決定した。

1. 氏名

くにひろ ようこ
國弘 洋子

2. 就任年月日

平成26年4月24日

○議案第2号「保護者の申立てによる就学学校変更の許可について」

(概要)

保護者の申立てによる就学学校変更の許可について、承認された。

1. 内容

個人情報を含む案件であり、非公開とする。

○議案第3号「教科書以外の教材の使用承認について」

(概要)

教科書以外の教材の使用承認について、承認された。

1. 内容

小中学校の道徳と小学校の体育における準教科書の使用

(主な意見や質疑)

質問 :	タイトルや価格は違うが、編集者は同じという道德の本があるが、これらはそれぞれ違うものであるか。
回答 :	学年によって、タイトルが異なっているが、同じシリーズである。

○議案第4号「山口市における全国学力・学習状況調査結果公表の方針について」

(概要)	山口市における全国学力・学習状況調査結果公表の方針について、承認された。
1. 内容	全国学力・学習状況調査結果公表の方針
	・原則、各学校の平均正答率を含む結果については公表しない。ただし、学校の具体的な取組が調査結果に顕著にあらわれると判断できる場合は、その学校の同意を得た上で、学校名を明らかにした取組を公表内容に含める。

(主な意見や質疑)

意見 :	山口で教育を受けたい、教育に携わりたいというような機運を盛り上げていくためにも、国の条件にきちんと合った形で、山口方式をどんと出して、山口市全体の学力のボトムアップを目指すことが大事ではないかと思う。
意見 :	学校名を明らかにすること自体が問題、目的ではなく、学校での優れた取組の効果が、他の学校や他市、県にも伝わるような形になってほしい。それが「教育なら山口」につながってくると思う。
意見 :	例えば、前年度に比べて成果の伸び率が著しい学校の学校名を出すなど、学校のランクづけにならないような公表の仕方を検討してほしい。伸び率が大きい学校の学力を高めるための努力や方法を情報共有することができればいいと思う。
質問 :	県は学校別結果について公表されない方針であるが、市と県の公表スタンスの違いを考慮されているか。
回答 :	国や県は各自治体の判断に任せるという感じである。山口市では学校におけるこのような取組がこのような成果を生んでいるという形での公表を考えている。
質問 :	学校名を出さなくても、顕著な成果を得るようになった取組を公表できると思うが、学校名を出すことにどれだけの意味があるか。
回答 :	学校の優れた取組を、学校名を出して公表すれば、学校の励みにもなる。また、その取組をどんどん広めていく意味もある。最終的には、市全体の取組として、どの学校でもやれるようになって、「教育なら山口」となるのが一番いいと考えている。
質問 :	方針には具体的な公表の仕方が出ていないが、今後、協議する予定であるか。
回答 :	山口市全体の底上げをするという狙いを持って、いい結果を出した学校の学習方法を公表内容に含めることで、市全体でそれに取り組んでいけるような公表の仕方について、協議していくことを考えている。

(報告事項)

○報告第1号「大内氏遺跡保存対策協議会専門委員の委嘱について」

(概要)

大内氏遺跡保存対策協議会専門委員の委嘱について、事務局から報告があった。

1. 内容
任期満了に伴う委員の委嘱換え
2. 委嘱日
平成26年4月1日

(主な意見や質疑)

質問： 委員は昨年と変わっているか。

回答： 昨年と同じメンバーである。

○報告第2号「山口市文化財保護指導員の委嘱について」

(概要)

山口市文化財保護指導員の委嘱について、事務局から報告があった。

1. 内容
任期満了に伴う委員の委嘱換え
2. 委嘱日
平成26年4月1日

(主な意見や質疑)

なし

(協議事項)

○協議第1号「平成26年度の課題・懸案事項等について」

(概要)

平成26年度の課題・懸案事項等について、事務局から提案があり、協議した。

1. 提案理由
各課の重要な課題・懸案事項等について協議するため。

(主な意見や質疑)

意見： 事務事業のPDCA(Plan(計画)→Do(実行)→Check(評価)→Act(改善))サイクルを1年でやってしまうと、その1年の中でそれぞれのチェックが活かされないため、そのサイクルを3、4カ月で回すような工夫をしてほしい。

質問： 市立図書館で、過去に借りた本の一覧表示ができるようにならないか。

回答： 読者の秘密を守らなければならないので、過去に借りた本の履歴は削除している。

質問： 市立図書館では、本を借りた図書館でなくても、別の図書館でも返却できるのか。

回答： どこの図書館でも、本を返却できる。

○協議第2号「山口市いじめ防止基本方針の策定について」

(概要)

山口市いじめ防止基本方針の策定について、事務局から提案があり、協議した。

1. 提案理由

いじめ防止等のための対策の基本となる「山口市いじめ防止基本方針」を策定するにあたり、本方針がより山口市の実情や特性に合った方針となるよう協議するため。

(主な意見や質疑)

意見： 児童生徒が自殺を企図した場合、身体に重大な障がいを負った場合、金品等に重大な被害を受けた場合、精神性の疾患を発症した場合のような重大事態が発生した場合には、周りの子どもたちのショックを考えたケアが必要であるので、そのあたりも備えておいたほうがいいと思う。

意見： 教育委員会と学校の関係図については、説明しなくてもわかるような図の作成を検討してほしい。